

## 放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公)

討議年月日:令和 5年 6月 2日

公表:令和 5年 6月 15日

事業所名                     くうちゃん                    

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		見通しがよく、死角がない	
	2	職員の配置数は適切である	○		配置基準の人員をみたしている	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	○		出入口の段差はスロープを設置	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○		定期的にスタッフ会議を行い、問題解決、業務改善に努めている	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		ご意向に添えられるよう心掛けている	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○			自社ホームページにて公開
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		今後検討していく
適切な支援の提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		職員の役割に応じた研修に参加できるようにしている。	
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	○			
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		イベント会議を行い、プログラムを作成している	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		法人にて、各事業所のイベント担当が連絡をとり、固定化しないよう工夫をしている	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	○		長期休暇時は、通常の土曜日には行っていない活動になるよう工夫している	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	○			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		前日の申し送り、その日の注意事項などスタッフ全員確認している	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		振り返りを記録し、共有できるようにしている	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○			
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○			
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	○				

関係機関 や保護者との 連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		その子供と関りが多いスタッフが参加するようにしている	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	○		ご家族からの情報をもとに学校送迎時確認するようにし、共有を図っている	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	○		ご家族情報から主治医を把握しいつでも連絡できる体制を整えている	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	○			
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	○		ご家族のご意向を伺いながら情報提供を行っている	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○			
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		○		今後、機会があれば検討していく
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	○			
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		連絡帳や、送迎時に状況をお伝えし共有できるようにしている	
保護者への 説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	○			
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		契約時にお伝えしている	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		連絡帳、送迎時、メールなどいつでも連絡取れる体制にしている	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		○		社会状況(コロナ)により自粛していた。今後は状況を考えながら検討していく
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	○		苦情は法人全体で共有し、迅速に対応するようにしている。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		保健だより、リハビリ通信などを定期的に発行している	今後は自社ホームページにて情報開示していく
	35	個人情報に十分注意している	○		個人名が入っているものはすべて鍵付き書庫にて管理。不要なものはすべてシュレッターにて破棄している	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		電話だけでなく、メールも利用し情報伝達できるようにしている	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		○		社会状況(コロナ)により自粛していた。今後は状況を考えながら検討していく

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	○		
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	○		現時点では受け入れている子どもはいないが、ご家族と相談しながら了解を得た上で計画に記載していく
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○		アンケートをとり、ご家族に確認をとり対応している
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		